

◇ 令和元年度 亀田西中学校 学校教育ビジョン ◇

亀田西中学校区の目指す子ども像（小中一貫の教育）

夢と自信を持って学びに向かい、積極的に人や社会と関わりながら、より良い生き方を求めていく子ども

早通小学校

亀田西中学校

亀田西小学校

教育目標

**自ら創造する心豊かな生徒**

【 令和元年度を目指す学校像 】

亀田西中学校に関わる全ての人々が、多様性の尊重を基盤として、それぞれの想いを理解しながら、生き生きと学び合う学校

新潟市教育ビジョン

<目指す子どもの姿・市民の姿>

- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子ども
- 生涯を通じて学び育つ、創造力と人間力あふれる新潟市民

学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり

NEXT 5、NEW 5を推進する施策を展開します。

新潟市の学校教育（平成 29～令和元年度）

<学校教育の重点>

- 1 組織的な取組による授業力の向上
- 2 自律性と社会性をはぐくむ生徒指導の推進
- 3 自立と社会参加の力を育む特別支援教育の推進

生徒一人一人の、社会を生き抜く力と未来を創造する力の伸長を図る

◆学ぶ意欲の向上（知）◆

- 主体的・対話的で深い学び、ねらいに沿った学習課題、学び合い、課題に正対したまとめ、そして振り返り、これらが展開される授業を実践します。
- 家庭学習の習慣化を図り、基礎的学力を確実に定着させます。

◆自律性と社会性の育成（徳）◆

- 自己理解を促すとともに、支持的風土を醸成した中で、諸活動の成功体験を通して、自己肯定感を育てます。
- 人や社会とのかかわりを大切にした活動を通して、他者の理解と互いを尊重する心を育てます。

◆心身の健康の保持増進（体）◆

- 基本的な生活習慣を身につけ、体力の向上を図るとともに、健康で安全な生活を営むための必要な知識を習得し、健康を保持増進していく能力を培います。

地域教育コーディネーターとの協働のもと、地域に開かれ、地域とともに歩む学校づくり

◆特別支援教育◆ インクルーシブ教育システムについて十分に理解した上で、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教育活動を推進します。

指導の重点： ○生活習慣の確立（「あ」「じ」「み」「こ」「そ」の徹底） ○望ましい人間関係づくり（思いやりの心と言葉） ○生徒の成長の場としての教育活動（道徳・総合・学級・生徒会・部活動）

生徒の実態

- 概して明朗で素直であり、まじめに物事に取り組むが、自己肯定感が低く、自分に自信が持てない生徒が多い。
- 明るいあいさつを交わしながら進んで取り組み、互いに励まし学び合う姿勢が育まれてきた。
- 学習については、与えられた課題はこなすものの、主体的な取組は一部の生徒を除いて、定着しているとは言い難い。
- 諸活動に積極的に取り組む気風が生まれつつあり、集団としてのまとまり意識も徐々に高まっている。

教育課題

- 1 学力向上のための学習意欲の向上と学習習慣の定着を図る。
- 2 人権感覚を持ち、共に生きていこうとする力を育てる。
- 3 地域との関わりの中で自らの生き方を考える力を育てる。

保護者・地域の願い

- 生徒一人一人のことを親身になって考えてくれる学校
- 必要な学力を身に付けさせ、学ぶことの喜びや楽しさを教えてくれる学校
- 家庭では体験できない集団の一員としての豊かな体験をさせてくれる学校
- いつでも気軽に足を運び、子どもの学びの姿を見ることが出来る学校
- 「いってきます」から「ただいま」まで、親が安心して子どもを託すことのできる学校